



2024 年度キャンドルライトフォワードイング

2024 年 11 月 15 日 (金) に第 22 回キャンドルライトフォワードイングが開催されました。キャンドルライトフォワードイングとは、ナイチンゲール像が持つろうそくの灯りを教員から託された学生が、看護の道を歩むことを決意する行事です。

私たちは、これから看護の道を歩むうえで次のことを自分達で考え、誓いました。

「私たちらは、患者のことを第一に考え、信頼される看護師を目指します。そのために、患者やその家族に思いやりをもら、あたたかい笑顔で丁寧に接していきます。また、患者一人一人に合わせた、的確な判断をするための優れた知識、技術と、責任感を身につけます。私たちが理想とする、それぞれの看護師像を忘れず、同じ志を持った仲間と協力し、共に、日々努力し続けていくことをここに誓います。」

この日を境に、私たちが理想とする看護師像が、これまで思い描いていた夢から、より具体的な目標となりました。その目標を達成するためには、解剖生理や病態に関する多くの知識を修得することが必要です。さらに、患者のことを第一に考えた看護ケアを行うための、基礎看護技術に関する知識と実践力も必要です。今まで以上に、自主的な技術の練習と看護・医療に関する知識の習得、さらに、グループワークや日々の生活の中で責任感を身につけられるように精一杯頑張りたいと思います。

12 月には、初めての実習が始まります。慣れない臨床の場で、多くを学べることへの期待とともに、不安や緊張もあります。しかし、私たちがキャンドルライトフォワードイングで誓った言葉を思い出し、患者やその家族に対する思いやりを忘れず、より真剣に実習に臨みます。実習では、多くのことを学ぶ環境を提供し、ご指導していただく臨床の皆様、教職員の方々への感謝の気持ちを忘れず、日々精進していきます。

最後になりますが、開催にあたって協力していただいた教職員、在校生、保護者の皆様に感謝いたします。

1 年生 広報委員

